

平成 29 年 11 月 14 日
愛 媛 大 学

愛媛研修医OSCE(客観的臨床能力試験)大会を実施

本学医学部は、このたび、第4回愛媛研修医OSCE大会を実施します。

この大会は、愛媛県内の2年次初期臨床研修医を対象とし、「病院・組織の枠を超えた臨床能力の統一的評価」及び「その後の研修で習得すべき事柄についてのフィードバック」を目的に実施するものです。また、本大会を実施する若手医師育成指導者が、充実した臨床指導を行うための指導方法・能力を習得し、「チーム愛媛」の立場から愛媛県の臨床研修及び医療の充実に資することも狙いの一つです。

これまでのOSCEは医学生が対象でしたが、今回は研修医を対象としており、全国的に見ても同様のOSCEを実施している病院は少なく、先駆的な取り組みと言えます。

つきましては、是非、取材くださいますようお願いいたします。

記

日時：平成29年11月19日(日) 11:00~16:20(受付開始10:30~)

場所：愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センター ※別紙参照

対象：愛媛県内の2年次初期臨床研修医(8人)

実施方法：別添資料をご参照ください

駐車場：有

※お車でお越しの場合は、受付にて無料駐車券をお渡ししますので、下記事務担当者にお申し出ください

【OSCE(客観的臨床能力試験)とは】

模擬患者さんやシミュレーターを相手に本番さながらに診療や治療を行い、診療手順や患者さんとのコミュニケーションの取り方等をチェックし、改善点を助言する試験です。

研修医を対象に実施することで、病院・組織の枠を越えた臨床能力の共有とその後の研修期間における意識啓発に繋がると期待しています。

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学医学部附属病院臨床研修センター
センター長 高田 清式
事務担当者:野村 峻介
TEL:089-960-5098
Mail:rinken@stu.ehime-u.ac.jp

資料 3 枚(本紙を含む)

第4回 愛媛研修医OSCE大会

課題内容

- ① 容態が急変した患者に対し、適切な対応を行う
- ② 看護師、薬剤師と調整を図りながら、患者の生活・治療方法について相談する
- ③ 各診療、検査手技の確認を行う

評価対象となるアウトカム

1. 患者・家族の心理や社会面にも配慮したコミュニケーション能力
2. 他の医師・医療職種と協働して患者の問題解決にあたる能力
3. 医師としての基本的な手技を実施する能力
4. 頻度や緊急度の高い症状・徴候の初期診療を行う能力
5. 患者及び医療従事者によって安全な医療を遂行する能力
6. 臨床倫理能力

上記の点に注目して、課題を作成し実際にOSCEを行う。実技直後に研修医個々に応じて具体的な修正すべき実技指導を行う（フィードバック）。

なお、各研修医の評価だけに捕らわれず、若手医師育成指導者が、その実技内容・指導を通じて、充実した臨床指導を行うための指導方法・能力を習得することを目的とする。

平成29年11月19日(日)開催 第4回愛媛研修医 OSCE 大会会場案内

会場 愛媛大学医学部附属病院 地域医療支援センター3階

日時 11月19日(日) 11:00~16:20

地域医療支援センター外観

病院1号館

入口

MRI-CT-PET装置棟

地域医療支援センター

地域医療支援センター入口
※ 建物の西側にあります

病院1号館1階

- ① キャッシュコーナー
- ② 郵便局
- ③ Tully's Coffee
- ④ レストラン愛彩館
- ⑤ コンビニエンスあいあい